

英語を楽しく

No. 125
31, August

☆ 日本語力が無ければ英語力は育たない

① 「彼女は、病気のために3週間入院をした。」
を英語文にするとしたら

She was in hospital for 3 weeks because of her illness.

でも、日本語を直訳的にしたもので、英語を母国語とする人には奇妙な文に感じるかも知れません。自然な文体としては、

Her illness kept her in hospital for 3 weeks.
です。英文を直訳すると

「彼女の病気は、3週間 彼女を病院に保った。」
となり、日本語としてはおかしいですから、このような言い方をしませんが、英語では無生物を主語（英語的発想）にして簡潔に表現することがたいへん多いです。

この方法を使うと、英語表現が「楽」になります。では、ためしてみましよう。
例1. 「この本には、『姫路城は1618年に建てられた。』と書いている。」

This book says HIMEJI castle was build in 1618.
(書いている) を (言っている) と表現します。ですから、

例2. 「この看板には『この池で泳いではいけません。』と書いているのよ。」

This sign says don't swim in this pond.



Mom,
What does this
sign say?



例3. 「わたしは、その村にバスで1時間かかって行った。」
(1時間のバス乗車が わたしをその村に運んだ。) と考えて

An hour'bus ride brought me to the village.

例4. 彼は彼女に会って一目惚れした。

Meeting her at first sight made him fall in love with her.

§ 日本語を英語にするとき、【英語的表現ではどのように言うのだろうか】と考えつくことが大切です。そのために、まず、豊かな日本語力を十分着け、英語的表現を学び知りながら英語を学ぶことが、生きた本当の英語力になると思います。

Yoshi